



●●ヒロシ君の訪問日記●●●●

きずなループ事業に参加して下さっている障がい者施設様への訪問レポートです。今回は只見町地域活動支援センター「じねんと」さんに遊びに行ってきました。(福島県南会津郡只見町)

みんな一緒に活動しよう！

カ ナ：ヒロシ兄ちゃん、どこかに行って来たの？
ヒロシ：今日はね、緑がいっぱいの山間の道路をドライブ気分以南会津まで行って来たんだ。だからカナちゃんにお話ししようと思ってたところだよ。

カ ナ：どんなこと？どんなこと？
ヒロシ：只見町の施設に遊びにいったんだけど、途中の金山町のメロディーロードにびっくりした。
カ ナ：めで〜ろ〜ど？
ヒロシ：道路を一定のスピードで走ると、車のタイヤの摩擦音が音楽になるんだ。すごいんだよ。
カ ナ：道路が歌うの？
ヒロシ：うん、そんなところだね「カントリーロード」という曲名が走ってる時に聴こえてくるんだ。僕の好きな曲だからとっても感動しちゃった。

カ ナ：わ〜！カナも聴いてみたい。きっとお母さんより上手に歌うんだよね。
ヒロシ：……

カ ナ：お母さんってね、本当にお歌が下手なんだよ……
ヒロシ：ううん、わかった。それよりカナちゃん、今日お邪魔したのは、只見町の地域活動支援センター「じねんと」という名前の施設でね……。

カ ナ：じねんと…？
ヒロシ：福島の方言で「あせらないで」とか「ゆっくりと」という意味の言葉が、施設の名前になったんだって。

カ ナ：面白い名前だね。
ヒロシ：この「じねんと」さんは、これまで伺った施設とはちょっと違って、市町村が主体となって、その地域の中でみんなと一緒にお仕事や生活するのが苦手な人たちが、気持ちよく暮らせるように応援するところなんだ。

カ ナ：ん〜、よくわかんない。
ヒロシ：簡単に言うと、障がいのある人たちだけでなく、いろいろな理由でお仕事ができない人たちの誰でもが集まって勉強したり活動したりできる施設なんだよ。

カ ナ：誰でもいいの？
ヒロシ：そうだね。一般の就労支援の施設だと、国から障がい者の手帳をいただいた人たちが集まるんだけど「じねんと」さんは、そういう決まりがないんだ。ただし、只見町から委託された事業になるから、只見町に住んでいる人に限られるけどね。

カ ナ：ふ〜ん、みんなでパンをつくったり、ヒロシ兄ちゃんのところでやってる銅線のお仕事もしてるの？
ヒロシ：いや、就労支援の施設だと、お仕事のような仕事を中心になるんだけど、ここは通っている人たちがやりたいと思うことややりたいと希望するされた活動をしているんだよ。

カ ナ：……



誰でも自由に参加できますよ

ヒロシ：ほら、この写真を見てごらん。
カ ナ：わ〜、かわいい！テレビで見たことがある顔だ。カナも欲しい！
ヒロシ：これも通っているみんながつくって、施設の玄関に飾ってあるんだ。創作活動のひとつだね。その他にもお料理実習とかパソコンの勉強、身体を動かしてのリクリエーションの活動してるんだよ。

カ ナ：いろんなことしてるんだね。
ヒロシ：障がいのある人だけという決まりがないから自由にできるのが「じねんと」さんの特徴だね。ボランティアさんの協力で昔話の語り聞きとか、書道なんかもしているそうだよ。
カ ナ：わ〜！いいな！カナも昔話聞きた〜い！
ヒロシ：そのうち機会があったら一緒に行こうか。
カ ナ：ヒロシ兄ちゃんが施設に行ったのは「どうせん」のお仕事があるからだよな。「じねんと」さんにもあるの？

ヒロシ：そりゃあもちろんだよ。【銅線剥離エコビジネス】障害のある人たちのお仕事になるから、「じねんと」さんにも昨年の12月からお願いしているんだ。

カ ナ：じゃあ、みんなよろこんでいるよね。
ヒロシ：「じねんと」さんには、少し前までは仕事をしていだけれど、理由があって今では仕事が無くなってしまった人も通って来てて、この方が張り切って【銅線剥離エコビジネス】の仕事をしてるんだ。

カ ナ：みんな一緒じゃないの？
ヒロシ：ここは通ってくる人が自由に好きなことを選べる施設だからね。その方はリクリエーション活動もいいんだけど、お仕事のほうが張り合いがあっていいんだって。身体が元気だから取り組む意欲が強いみたいなんだ。

カ ナ：カナもね、お母さんのお手伝いをするとおやついっぱい貰えるから頑張ると一緒だね。
ヒロシ：う〜ん……近いけどちょっと違うかな……。なにより【銅線剥離エコビジネス】は、いつまでどれぐらい仕上げなければいけないという納期やノルマがないので、自分のペースでがんばれるんだ。

カ ナ：前にヒロシ兄ちゃんが言ってたけど、あまり難しくないお仕事なんですよ。
ヒロシ：確かに作業は簡単だね。しかし、いろいろな廃電線があるので機械に入らなかつたり、付属品の使い方など、人によっては難しいと感じる人がいるかも知れないけど、危険なことはないお仕事だから、安心して薦められるって職員の方からよるこばれたよ。

カ ナ：じゃあ、もっといっぱい銅線が集まるといいね。
ヒロシ：それもね、おかげさまで銅線を提供していただける会社が少しずつ増えているんだ。お兄ちゃんの望みは【銅線剥離エコビジネス】のきずなループ事業が広がることなのでとてもうれしいことだよ。

カ ナ：よかったね。カナもお母さんのお手伝いをたくさんして、いっぱいおやつを貰うようにしよう…

ヒロシ：……

